

1 水源保全地域の指定

2 流域水循環計画の策定流域の検討

令和4年度の取組

1 水源保全地域の指定

- 「水源の保全のために特に適正な土地利用の確保を図る必要があると認める区域」を水源保全地域として指定
- 水源の保全のため水源涵養機能を有する「地域森林計画の対象とする森林の区域」を指定する予定
- 指定に当たり、市町長や環境審議会等の意見を聴取

令和4年度の取組

水源保全地域

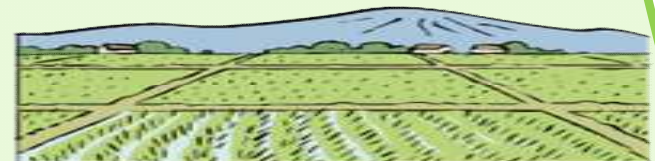
水源の保全のために特に適正な土地利用の確保を図る必要があると認める区域

水源の保全のため水源涵養機能を有する「地域森林計画の対象とする森林の区域」を指定
指定に当たり市町長や環境審議会等の意見を聴取

森林地域

都市地域

農村地域

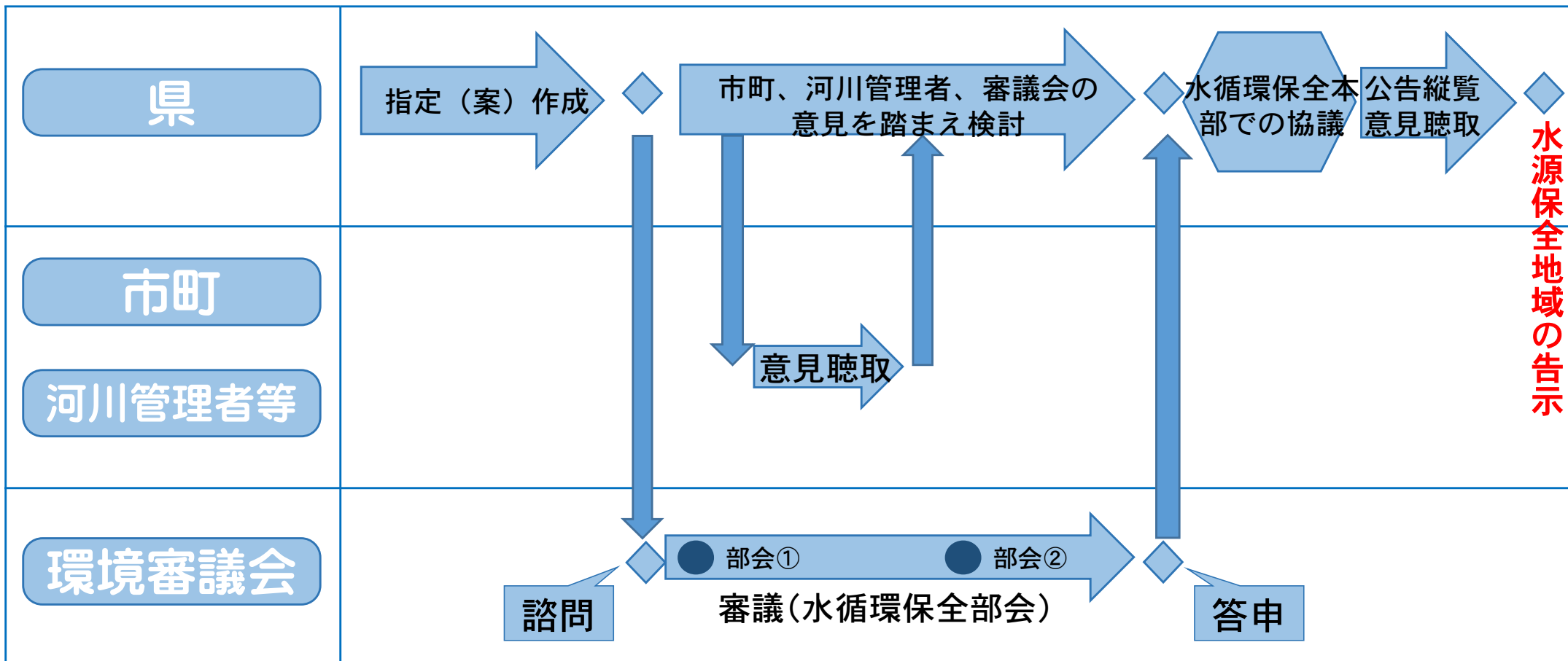


令和4年度の取組

1 水源保全地域の指定

事務日程

R4/7月 8月 9月 10月 11月 12月 R5/1月 3月



令和4年度の取組

2 流域水循環計画の策定流域の検討

○「健全な水循環の保全を図る緊急性が高いと認められる流域から順次策定」

〈令和4～5年度〉

- ・ 河川や地下水の集水域や水利用の状況等の地域特性を考慮して流域の範囲を設定
- ・ 水源、水量、水質等の観点から各流域の緊急性の高さを調査・検討し、策定順を決定

〈令和5年度以降〉

流域水循環計画の策定作業

令和4年度の取組

2 流域水循環計画の策定流域の検討

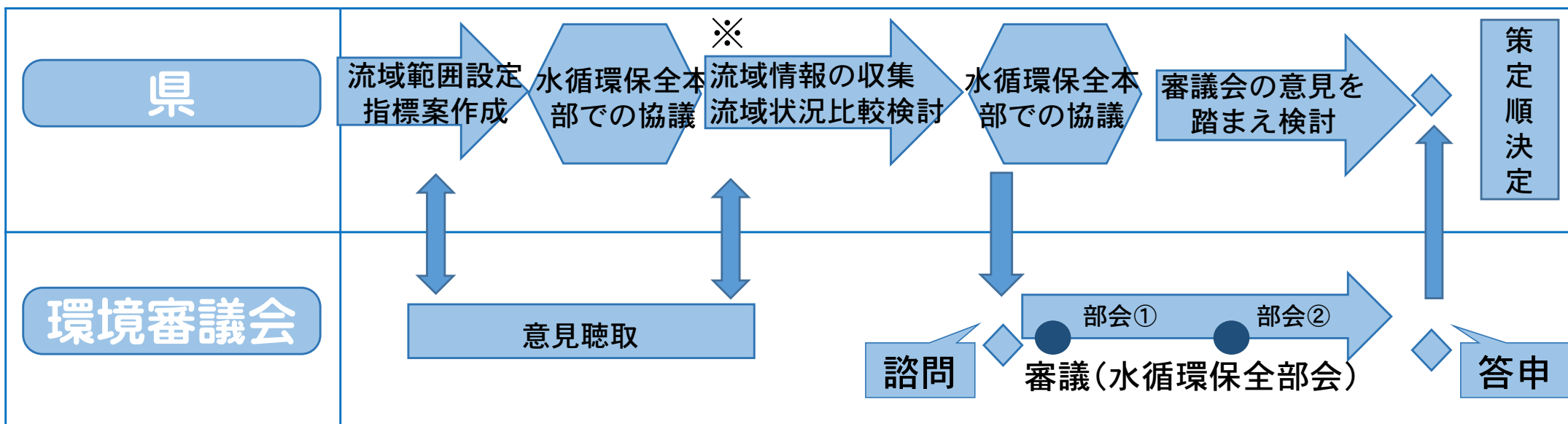
事務日程

R4/7月

12月

R5/9月

12月



《流域情報の例》

※

流域情報の収集

水源	水源林、湧水、ダム堆砂
水量	河川流量・水位、節水日数
水質	環境指標 (BOD、COD)、濁度
地下水	水位、塩水化、地盤沈下
災害	土砂災害、冠水発生件数
その他	希少生物、漁獲、レジャー利用者

